

反原発

反失業

Workers

NoNuke Unite

Since 2008

第123号

2019年1月

株式会社 たみとや

目黒区南1-24-14

03-6662-8205

♪ご寄附お待ちしております♪

オリンピック返上！

署名して下さったみなさまへ

皆さんから頂いた熱い五輪反対の意見と676筆の署名(まだまだ集めています)を携えて10月29日都庁(オリンピック準備局)とオリンピック組織委員会(総務課)に行き、小一時間思いをぶつけてきました。

また、署名を受け取るだけで終わりにさせてはならないので、以下のような「返上しない場合の質問」を用意して行きました。

- ① 福島の聖火リレーコース・各競技場へのモニタリングポストの設置、各選手団へのガイガーカウンターの配布をするか？
- ② その結果にもとづきリレーコースや競技場の変更を検討するか？
- ③ 東京都内各地のホットスポットの除染をするか？
- ④ 猛暑の対策は何か？
- ⑤ 競技中に高温や光化学スモッグが発生した場合に警報を発令し競技を中止するか？
- ⑥ 五輪開催費用にかかる借金の返済計画および新設施設の赤字対策はあるか？
- ⑦ 五輪に向けた東京都内各地の乱開発を規制するか？
- ⑧ 医療を含む五輪ボランティアの低水準の待遇を見直すか？
- ⑨ 五輪に向けた小中学校の授業で、貧困のためにスポーツができない多くの子どもたちがいるという社会の状況を教えるか？

返事を待っていたところ12月初めに「ご意見ありがとうございました。今後も復興五輪頑張っていきます！」という“人の話を聞いてたんかい！”と言いたくなるひどい返事が送られてきました(裏面：都庁の返信。組織委もほぼ同文！)。

怒り心頭の私たちは1月4日仕事始めの日に抗議とともに1月29日に再訪問するのでまともな返事を用意するように伝えたのです。

しかも組織委員会の総務課長は休みを取っており、“大事なオリンピックのお仕事なんじゃなかったんかい！”と更に怒り爆発でした。

これはほっておけない、私も言いたいことがあるという方は、1月29日都庁第一庁舎総合受付に11時にお集まりいただくか、たみとやにご連絡ください。

ついに、JOC竹田会長の賄賂疑惑のフランス当局の本格的な追求が始まり、返上が本当に実現できる気運が高まってきました。申し入れ行動以外にもみんな考えた反五輪年賀状作戦や反五輪音頭を作ったりしています。

今後は動くモニタリングポスト作戦(競技場の放射線量を測って海外に発信する)、フクシマスタートの聖火リレーコースの放射線量を測りながらデモしよう、など考えています。

五輪に反対しているグループの方たちとも繋がりたいので連絡先をご存知の方は教えてください。最後までフクシマ隠しの五輪返上の声を上げ続けていきたいと思っていますのでご協力をお願いします。

